

海軍公報附錄

昭和二年五月十日
海軍大臣官房

○雜款

左記要領ニ依リ第五回臨時講習ヲ實施ス

- 一、講習ノ目的
在郷士官ヲシテ時勢ニ適應セ
ル法制、經濟、外交、產業等
社會各方面ノ概括的智識及最
近ノ軍事の智識ヲ修得セシム
ルモノトス
- 二、講習主宰者
海軍經理學校長
- 三、講習開始期及期間
昭和二年五月二十日開始六月
十一日終了
- 四、講習場所
築地水交社用バラック
- 五、講習科目、時數及講師ヲ別表ノ通定ム
但シ時宜ニ依リ多少變更スルコトアルベシ

(別表)

第五回海軍臨時講習科目表

科目	時數	講師
陪審制度	三	東京地方裁判所長 今村恭太郎
普通選舉制	四	內務書記官 挾間 茂
國際聯盟	二	法學博士 農學博士 新渡戸 稻造
我國ニ於ケル社會的施設ノ現狀	四	社會局部長(交渉中) 守屋 榮夫
米國々情ノ今昔	二	子爵 金子堅太郎
財界事情	二	大藏次官 黒田 英雄
同	四	日本銀行調査局長 堀越 鉄藏
同	二	三菱銀行大阪支店長(交渉中) 山室 宗文
同	四	法學博士 堀江 歸一
歐米財界事情	四	貴族院議員 森 賢吾

復興事業	二	復興局長官堀切善次郎
農業政策	四	農學博士横井時敬
信託制度	四	三菱信託株式會社 吳文炳
電氣工業	三	遞信技師前原助市
燃料	四	燃料協會理事長吉村萬治
畜産	四	農學博士 獸醫學博士 津野慶太郎
東洋美術	四	文學博士瀧精一
法ノ運用ニ就テ	二	大審院長 法學博士 横田秀雄 (交渉中)
天然絹糸ト人造絹糸	二	商工技師平野久保
列國海軍及軍縮會議	四	海軍中佐小池四郎
露國事情	六	同 中島喜代宣
支那事情	三	同 久保田久晴
航空政策	二	同 松永壽雄
シエール、オイン ルノ現在及將來	二	海軍機關大佐山中政之



海軍公報

第百八號

昭和二年五月十四日(土)

海軍大臣官房

○通牒

軍務二第一四四號

海軍諸例
則登載

昭和二年五月十四日

海軍省軍務局長

關係各廳長殿

航海並水路關係事項通報ニ關スル件

首題ノ件ニ關シテハ艦船職員服務規程ニ規定セラレアルモ更ニ成ルベク各航海毎ニ水路部ヨリ配付ノ航海報告用紙並水路報告用紙ニヨリ水路圖誌編纂改補資料トナルベキモノ細大トナク通報相成様御取計相成度右申進ス

海人第八三號

昭和二年五月十四日

海軍省人事局長

關係各廳長殿

海軍公報 第百八號 昭和二年五月十四日

今般官房第一二八五號ノ三ヲ以テ支那ニ於テ特別任務ニ從事スル海軍軍人特殊任用進級ノ規程告達相成候處本件取扱ニ關シテハ大正九年海人第五一號ヲ適用スル儀ト御承知相成度右爲念申進ス

(諸例馬卷一、一七六頁參照)

○辭令

海軍技手 岡藤 一雄

海軍航空本部勤務兼造兵監督助手海軍艦政本部造兵監督助手ヲ免シ廣海軍工廠附ヲ命ス(十五日海軍省)

○雜款

○郵便物閉塞交換廢止(昭和二年公報三三三頁) 昭和二年五月十四日 軍艦「球磨」阿武隈及第二十五、第二十八驅逐隊司令部(同隊各驅逐艦)ト長崎郵便局間ニ取扱ハレ居リ候郵

四八九

閉塞交換ハ今般廢止セラレタリ

(海軍省副官)

○司令驅逐艦變更

第四驅逐隊司令ハ四月八日司令驅逐艦ヲ太刀風ヨリ帆風ニ變更セリ

○特務艦洲埼行動豫定

地名 着

發

横須賀

五月二十二日

六月三日

徳山

六月十四日

十五日

横須賀

十七日

○郵便物發送先

特務艦洲埼宛

五月二十一日迄ニ到達見込ノモノハ

横須賀

六月十四日迄ニ同

徳山

其ノ後ハ

横須賀

○卒業式施行

來五月二十八日當隊ニ於テ左記學生、練習生卒業申渡式ヲ施行ス

記

第十五期飛行學生

第十期飛行練習生

第十一期偵察練習生

第七期高等科航空工術練習生

第十期普通科航空工術練習生

(霞ヶ浦海軍航空隊)

○訂正ス

本月十三日公報附録日附「昭和二年五月十六日(月)」ヲ「昭和二年五月十三日(金)」ニ訂正ス

○艦船所在

指定ヲ要セス

○五月十四日午前十時

【横須賀】

千早、筑摩、榛名、北上、日進、阿蘇、山城、五十鈴、長門、鳳翔、

□金剛

加古、古鷹、滿州

□野風

沼風、波風、驅一、灘風、

□島風

夕風、汐風、帆風、太刀風、

□羽風

秋風、松、榊、杉、柏、

□三日月

白露、驅三、梅、楠、楓、

□波一

波二、波九、波一〇、波一二、

□呂一

呂三、呂二二、呂二一、

□呂二〇

呂五五、呂五四、呂五六、

伊三

掃一、掃二、掃三、掃四、神風、初霜、

夕立

夕暮、如月、響

武藏

鳴戸、富士、松江、神威、大泊、

膠州

洲埼

(加賀)

(妙高)、(伊五八)

浦賀

(驅三三)

鳥羽

磐手、淺間

大湊

沖風、峯風、澤風、矢風

吳

明石、千歳、淀、赤城、霧島、神通、

那珂

日向、伊勢、韓崎、球磨、勝力、

鬼怒

阿武隈

驅四、驅二、驅八、驅六、薄、藤、

萩、葛

波三、波四、波五、波六、波七、波八、

呂五二、呂二八、呂一六、呂五一、

呂五三、呂五七、呂五八、呂五九、

呂二六、呂二七、呂一七、呂一八、

呂一九

水無月、長月、浦波、磯波、菊月、綾波、

野間、野島、劍埼、朝日、攝津、石廊、

間宮

(伊五五)

【大阪】

(驅三四)

【神戸】

呂三一

【江田内】

(衣笠)、(呂六六)、(伊二二)

舞鶴

木曾、春日

丹波

吾妻、多摩

佐世保

大和

最上、名取、長良、出雲、駒橋、迅鯨、

常磐、陸奥、比叡、龍田、若宮、

夕張

驅三二、梅、楠、榆、栗、菱、菫、

蕨、葎、桐、櫻、橘、樺、驅三〇、

驅一、驅二七、驅二八、驅二九、

驅一〇、驅一七、驅一三、驅一五、

驅二一、驅一九、驅二三、驅二五、

呂二、呂四、呂三、呂五、呂二九、

呂三〇、呂六四、呂六三、呂六八、
呂六一、呂六〇、呂六二、呂六七、
呂六五

朝風、若葉、潮、初雪、子日、春風
敷島、佐多、能登呂、襟裳

(伊五四)

【長崎】(青葉)
【馬公】大井

谷風、江風

【高雄】青島

【鎮海】山風、海風、榎、楢

【旅順】桑、楨、榎、椿

【青島】由良、對馬、矢矧

【上海】利根、平戸、八雲
檜、桃、榎、柳、驅一〇

【鎮江】烏羽

【南京】隅田

【鎮江】驅一五

【燕湖】堅田

【九江】勢多、伏見

【大治】保津

【漢口】嵯峨、安宅、天龍、比良

口時津風、天津風、磯風、濱風、浦風、
驅一八

【温州】
【馬尾】
【廈門】
【汕頭】
【香港】
【廣東】

鶴見
驅五
驅九
驅三、驅七
宇治
葵

【航海中】

知床 (四月十九日桑港發—徳山へ)

早鞆 (五日佐世保發—「タラカン」へ)

驅一六 (九日九江發—漢口へ)

隱戸 (九日桑港發—徳山へ)

川内 (十二日上海發—青島へ)

縦、榎、梨、竹 (十二日上海發—佐世保へ)

室戸 (十二日上海發—旅順へ)

高崎 (十二日横須賀發—大湊へ)

桂 (十三日鳥羽發—横須賀へ)

尻矢 (十三日横須賀發—桑港へ)

扶桑、呂一四、呂一五 (十四日鞆發—小豆島へ)

(部内限一頁)

海軍公報

第百九號

昭和二年五月十六日(月)
海軍大臣官房

○通牒

官房第一四二七號ノ四

昭和二年五月十六日

方イド

海軍次官

登載

二世保鎮守府參謀長
第二艦隊司令長官
練習艦隊司令官

殿

外國船「ゼチス」號内地不開港場寄港出願ニ對シ今般
左記ノ通免狀交付相成候
右通牒ス

第三七號

寄港免狀

- 一、船名 名ゼチス號
- 一、國籍 英國
- 一、種類 帆船
- 一、船主氏名及國籍 英國人ゼー、エフ、ゼームス

海軍公報 第百九號 昭和二年五月十六日

- 一、船長氏名及國籍 同上
- 一、總噸數 十二噸
- 一、橋ノ數 一本
- 一、網具ノ裝置 カツタ
- 一、回航ノ目的 娛樂
- 一、航路 大阪灣ヨリ瀬戸内海ヲ經テ大分縣沿岸ニ至ル
- 一、寄港地名
 - 兵庫縣 志筑、假屋、岩屋、那家、西ノ宮、住吉、須磨、舞子、明石、高砂、飾磨、室津、那波、坂越、防勢島、家島、西島
 - 大阪府 堺、岸和田、佐野、貝塚
 - 岡山縣 日生、片上、長島、牛窓、岡山、宇野、日比、下津井、大島、長尾、鹿久居島、大多府島、黒崎、笠岡、眞鍋島、北木島、白石島、福島
 - 香川縣 小豆島、志度、阪出、高松、多度津、栗島
 - 廣島縣 福山、鞆、松永、尾ノ道、百島、向島、

四九三

因ノ島、瀬戸田、川尻、大崎下島、大崎上島、宮島、愛媛縣、新居濱、岩城島、伯方島、大島、大三島、三津ヶ濱、山口縣、上ノ關、室津、室積、三田尻、中ノ關、屋代島、大分縣、別府、守江、姫島、右不開港場へ寄港ヲ許可ス

本免狀有効期間ハ昭和二年五月二十四日ヨリ昭和三年五月二十三日迄トス但シ必要ノ節ハ同期間内ト雖其ノ寄港ヲ差止ムルコトアルヘシ
昭和二年五月二十四日 遞信大臣

(裏面)

ゼチヌ號 航行心得

- 一、本船ハ帝國法令條約ヲ遵守スルハ勿論表面記載ノ港ニ於テ警察規則及各種港則ヲ遵守スヘシ
- 二、本免狀ハ何時タリトモ日本官吏ノ求メニ應シ其ノ検査ヲ受クヘシ
- 三、本船ハ本免狀記載ノ目的外ニ使用スヘカラス
(殊ニ表面記載ノ各港間ニ於テ貨物旅客ノ運搬ヲ爲スヘカラス)
- 四、前記ノ中何レノ箇條タリトモ之ニ違背スルトキ

ハ直ニ此ノ免許ヲ取消スヘシ
五、此ノ免狀期間滿了ノトキ又ハ免許ヲ取消サレタルトキハ直ニ此ノ免狀ヲ返納スヘシ
六、出帆前地方廳ノ檢閲ヲ受クヘシ又陸海軍ニ於テ必要ト認ムルトキハ隨時檢閲スルコトアルヘシ

官房第一六四六號 則登載
海軍諸例

カード
昭和七年五月十六日
海軍省 副官
登載
鎮守府、各要港部、各艦隊參謀長、艦隊、第一、第二遣外艦隊司令官、殿

救難事項調査ノ件

海軍省年報資料調製上必要有之候ニ付昭和二年度以降毎年四月一日ヨリ翌年三月三十一日ニ至ル期間貴管下艦船ノ海難救助事項(部外船舶等遭難セルヲ救助シタルモノ)ヲ左記様式ニ依リ毎年五月十五日迄ニ取纏メ御通報(二通宛)相成度
右照會ス

追テ本件ニ關スル大正十二年官房第二〇五一號(諸例則卷二、四九二頁參照)ハ自然消滅ノコトト御承知相成度
記

救難要請 年月日	遭難船 船主	船名 種類 噸數	遭難月日 及位置	遭難程度	消費燃料	救助船 名	救難概要
(記載例) 昭和、年、月、日 船會社	汽船 (船)	、九、月、日 、國、	生礁(沈 、、噸	石炭約	噸	軍艦、	直ニ引 シニ成 セシモ 功セズ テ滿潮 ヲ利川 ム洲セ シ

○辭令

元海軍兵學校生徒

佐藤 辰次

一金四千參百貳拾圓
右明治四十一年勅令第百九十五號ニ依リ之ヲ給與ス
(昭和十一年海軍省)

丸江 仁

海軍火藥廠ニ於ケル火藥原料ニ關スル研究調査ヲ囑
託ス

但報酬年額千五百六拾圓ヲ給シ部内限リ奏任官待
遇トス(昭和十六年同)

○雜款

○軍艦多摩行動豫定變更(五月十二日)
(本欄参照)

地名	着	發
新舞鶴	五月十七日	五月十七日
敦賀	五月十七日	十九日
輪島	二十日	二十二日
穴水	二十二日	二十三日
新舞鶴	二十四日	

○郵便物發送先

軍艦木曾宛

五月十九日迄ニ到達見込ノモノハ 江田 島

同 二十一日迄ニ 同 吳 島

同 三十一日迄ニ 同 江田 島

其ノ後ハ 吳 島

○郵便物發送先變更(五月十二日)
(本欄参照)

軍艦多摩宛

五月十八日迄ニ到達見込ノモノハ 敦賀 島

同 二十一日迄ニ 同 輪島

其ノ後ハ 新舞鶴

○赴任

海軍公報 第百九號 昭和二年五月十六日

佛國へ出張ヲ命ゼラル海軍大佐子爵加藤隆義ハ來
五月二十四日午前九時三十分東京驛發、同二十六日神
戶出港ノ汽船箱根丸ニテ赴任ノ豫定

四九六

1750

○艦船所在

▲印ハハギ
指定ヲ要セズ

○五月十六日午前十時調

【横須賀】

千早▲、筑摩▲、榛名▲、北上、日進▲、阿蘇、山城、五十鈴、長門、風翔、

金剛、加古、古鷹、滿州

野風、沼風、波風、驅一、灘風、

島風、夕風、汐風、帆風、太刀風、

羽風、秋風、松、榊、杉、柏、

三日月、白露、驅三一、梅、楠、楓、桂

波一、波二、波九、波一〇、波一一、

波一二、波一三、波一四、波一五、

波一六、波一七、波一八、波一九、

波二〇、波二一、波二二、波二三、

波二四、波二五、波二六、波二七、

波二八、波二九、波三〇、波三一、

波三二、波三三、波三四、波三五、

波三六、波三七、波三八、波三九、

波四〇、波四一、波四二、波四三、

波四四、波四五、波四六、波四七、

波四八、波四九、波五〇、波五一、

波五二、波五三、波五四、波五五、

波五六、波五七、波五八、波五九、

波六〇、波六一、波六二、波六三、

波六四、波六五、波六六、波六七、

波六八、波六九、波七〇、波七一、

波七二、波七三、波七四、波七五、

波七六、波七七、波七八、波七九、

波八〇、波八一、波八二、波八三、

波八四、波八五、波八六、波八七、

波八九、波九〇、波九一、波九二、

波九三、波九四、波九五、波九六、

波九七、波九八、波九九、波一〇〇、

波一〇一、波一〇二、波一〇三、波一〇四、

波一〇五、波一〇六、波一〇七、波一〇八、

【浦賀】

加賀、(妙高)、(伊五八)

鳥羽、磐手▲、淺間▲

大湊、沖風、峯風、澤風、矢風

高崎

【吳】 明石、千歲、淀、赤城▲、霧島、神通、

那珂、日向、伊勢、韓崎、勝力、鬼怒、

阿武隈、球磨

驅四、驅二、驅八、驅六、薄、藤、

萩、葛

波三、波四、波五、波六、波七、波八、

【大坂】

(伊五五)

神戶、(驅三四)

高砂、扶桑

江田内、木曾

舞鶴、吾妻、多摩

佐世保、最上、名取、出雲、迅鯨、常磐、陸奥、

比叡▲、龍田、夕張

梅、柿、楡、栗、菱、菫、蕨、

萩、桐、櫻、橘、構、驅三〇、驅三一、

蓮、蓮、驅二七、驅二八、驅二九、

1751

區驅一七、驅一三、驅一五、
 區驅三一、驅一九、驅二三、驅二五、
 區樅、樺、梨、竹
 區呂一、呂二、呂四、呂三、呂五、
 區呂六四、呂六三、呂六八、呂六一、
 呂六〇、呂六二、區呂六七、呂六五、
 朝風、若葉、潮、初雪、子日、春風
 敷島、佐多、能登呂、襟裳
 (伊五四)
 【長崎】(青葉)
 【馬公】大井
 區菊、谷風、江風
 【旅順】區桑、楨、櫻、椿
 室戸
 【青島】對馬、矢矧
 區利根、平戸、八雲
 區檜、桃、櫻、柳
 【南京】區田
 區驅一二
 【蕪湖】堅田
 【九江】勢多、伏見
 【大冶】保津
 【漢口】嵯峨、安宅、天龍、比良
 區時津風、天津風、磯風、濱風、浦風、
 驅一八

【航海中】
 知床 (四月十九日桑港發—德山—)
 早鞆 (五日佐世保發—「タラカン」—)
 隱戸 (九日桑港發—德山—)
 川内 (十二日上海發—青島—)
 尻矢 (十三日橫須賀發—桑港—)
 由良 (十四日青島發—佐世保—)
 區山風、海風、檜、櫻 (十四日鎮海發—長崎—)
 驅一六 (十四日漢口發—上海—)
 青島 (十四日高雄發—佐世保—)
 神威 (十四日橫須賀發—桑港—)
 春日 (十五日吳發—佐世保—)
 宇治 (十五日香港發—馬公—)
 若宮、駒橋、區呂二四、呂三三、呂二五、區呂三二、
 驅一〇 (十五日上海發—漢口—)
 呂二九、呂三〇 (十五日佐世保發—博多灣—)
 鳥羽 (十六日鎮江發—上海—)
 長良、驅三一 (十六日佐世保發—博多灣—)

(部内限一頁)

1752

海軍公報

第百十號

昭和二年五月十七日(火)
海軍大臣官房

○通牒

官房第一六五八號

昭和二年五月十七日

海軍省副官

カ
登載關係各廳長殿

桑港ニ於ケル給油艦消毒ノ件

本邦ヨリ直接桑港ニ入港スル給油艦ニハ從來消毒ヲナシ來リタル處最近檢疫規定變更セラレ入港ノ際檢疫官臨檢ニ當リ鼠ヲ發見セザル限リ消毒ハ行ハザルコトトナリタル旨外務省ヨリ通牒有之候
右申進ス

艦本第二八二七號

昭和二年五月十七日

海軍艦政本部長

海軍共濟組合關係各廳長殿

(朝鮮、臺灣所在各廳ヲ除ク)

公傷患者取扱ニ關スル件

共濟組合員ノ公傷病ハ健康保險ノ範圍外ニ有之候處負傷後翌日又ハ數日後ニ至リ保險醫ニ診療ヲ受クルガ如キ者有之候テハ取扱整理上種々不都合ヲ生ズベキニ付斯ル事實ノ生ゼザル様豫メ關係ノ向ヘ御指達相成様致度
右照會ス

○辭令

海軍警査 上野重太郎

舞鶴要港部軍法會議附ヲ命ス(十四日海軍省)

依願免本官(十七日同) 海軍技手 熊本 一索

海軍公報 第百十號 昭和二年五月十七日

四九九

1753

○艦船所在

▲印ハ「ハギ」ノ指定ヲ要セズ

○五月十七日午前十時調

【横須賀】

千早▲、筑摩▲、榛名▲、北上、日進▲、阿蘇、山城、五十鈴、口長門、鳳翔、口金剛、口加古、古鷹

区野風、沼風、波風、驅一、区灘風、島風、夕風、汐風、区帆風、太刀風、羽風、秋風、区松、榊▲、杉▲、柏、三日月、白露、驅三一、区梅、楢、楓、桂

波一、波二、波九、波一〇、呂一一、呂一二、呂一三、区呂三三、呂二一、呂二〇、区呂五五、呂五四、呂五六、伊二一、伊二

区掃一、掃二、掃三、掃四、神風、初霜、夕立、夕暮、如月、響

武藏、鳴戸、富士、松江、大泊、洲崎

(加賀)、(妙高)、(伊五八)

【浦賀】(驅三三)

【鳥羽】区磐手、淺間

【大湊】区沖風、峯風、澤風、矢風

【室蘭】高崎

【吳】明石、千歳、淀、赤城▲、霧島、神通、那珂、日向、伊勢、韓崎、勝力、区鬼怒、

阿武隈、球磨、驅四、驅二、驅八、驅六、区薄、藤、萩、葛

波三、波四、波五、波六、波七、波八、呂五二、呂二八、呂一六、区呂五一▲、呂五三▲、区呂五七、呂五八、呂五九、呂二六、呂二七、区呂一七、呂一八、呂一九

区水無月、長月、浦波、磯波、菊月、綾波、野間、野島、劍崎、朝日▲、攝津、石廊、問宮

(伊五五)

【大阪】(驅三四)

【神戸】呂三一

(衣笠)、(呂六六)、(伊二二)

【江田内】木曾

【徳山】知床

【舞鶴】吾妻、多摩

【佐世保】大和

最上、名取、出雲、区迅鯨、由良、常磐、陸奥▲、比叡▲、区龍田、区夕張、区梅、柿、榆、栗、区菱、董、炭、葦、区桐、櫻、橘、樺、驅三〇、区蓼、蓬、蓮、区驅二七、驅二八、驅二九、区驅一一、驅一七、驅一三、驅一五、

<p>【福岡灣】 長良、若宮、駒橋 呂二四、呂二三、呂二五、呂三三、 呂二九、呂三〇</p>	<p>【長崎】 (青葉) 大井</p> <p>【馬公】 山谷風、菊、江風</p>	<p>【元山】 區山風、海風、檜、榎</p> <p>【旅順】 區桑、椿 室戸</p>	<p>【青島】 對馬、矢矧</p> <p>【上海】 利根、平戸、八雲 檜、桃、檉、柳</p>	<p>【南京】 隅田</p> <p>【蕪湖】 區驅一二 堅田</p>	<p>【九江】 勢多、伏見</p> <p>【大冶】 保津</p>	<p>【漢口】 嵯峨、安宅、天龍、比良 區時津風、天津風、磯風、濱風、浦風、 驅一八</p>	<p>【馬尾】 驅五 鶴見</p> <p>【廈門】 驅九</p>	<p>【汕頭】 區驅三、驅七</p> <p>【廣東】 葵</p>	<p>【航海中】</p> <p>隱戸 (九日桑港發―德山へ) 川内 (十二日上海發―漢口へ) 尻矢 (十三日橫須賀發―桑港へ) 驅一六 (十四日漢口發―上海へ) 青島 (十四日高雄發―佐世保へ) 神威 (十四日橫須賀發―桑港へ) 宇治 (十五日香港發―馬公へ) 驅一〇 (十五日上海發―漢口へ) 烏羽 (十六日鎮江發―上海へ) 滿州 (十六日橫須賀發―那那へ) 驅三二 (十六日佐世保發―博多灣へ) 櫻、檜 (十六日龍口發―旅順へ) 早鞆 (十六日「タラカン」發―「マユラ」へ) 春日 (十七日佐世保發―德山へ) 扶桑 (區呂一四、呂一五) (十七日高砂發―神戸へ) 膠州 (十七日橫須賀發―「サイパン」へ)</p>
--	---	---	---	---	----------------------------------	--	---	----------------------------------	---

(部内限二頁)

海軍公報

第百十一號

昭和二年五月十八日(水)
海軍大臣官房

○令達

官房第一五四四號ノ三
昭和二年度歳入科目左ノ通追加ス

昭和二年五月十八日

海軍大臣

歳入經常部

款

項

目

解説

(官業及官有
財産收入)

(官有物貸下料)

物品貸下料

廢止

官房第一六七二號 昭和八年官房一三九四号ニテ本号廢止
第二遣外艦隊所屬艦船ニ對シテハ艦隊經費ノ規定ヲ適用ス

昭和二年五月十八日

海軍大臣

○通牒

昭和二年五月十七日

海軍經理學校

在京海軍高等官御中

來五月二十日(金曜日)午前十一時築地水交社ニ於テ
第五回海軍臨時講習始業式施行致候間御來臨相成度此
段御案内申上候

服裝 武官 軍裝帶勳一個

○辭令

海軍大佐 河村 重幹
第二部勤務ヲ命ス(五月十六日海軍艦政本部)

○雜款

海軍公報 第百十一號 昭和二年五月十八日

五〇三

1756

○司令驅逐艦變更
第十四驅逐隊司令ハ本月十六日司令驅逐艦ヲ菊ヨリ谷風ニ變更セリ

○軍艦勝力行動豫定

地名	着	發
吳島灣	五月二十五日	五月二十五日
安下庄	五月二十六日	五月二十六日
八幡濱	五月二十七日	五月二十七日
別府	五月二十八日	五月二十八日
吳府	五月三十一日	五月三十一日

○第二驅逐隊(非帆)行動豫定

地名	着	發
大湊	五月二十五日	五月二十四日
根室	五月二十六日	五月二十八日
カムチャツカ	六月一日	七月十五日
西岸	六月十八日	七月十九日
大泊	七月十八日	七月十九日
小湊	七月二十日	七月二十二日
大湊	七月二十三日	七月二十二日

○驅逐艦峯風行動豫定

地名	着	發
大湊	五月二十四日	五月二十四日

劍路 五月二十五日
其ノ後ハ第二驅逐隊司令部ニ同ジ

○驅逐艦矢風行動豫定

地名	着	發
大湊	五月二十六日	五月二十五日
大湊	五月二十九日	五月二十八日

○驅逐艦解風行動豫定

地名	着	發
大湊	五月二十五日	五月二十四日
小湊	五月二十九日	五月二十八日

○郵便物發送先

軍艦勝力宛
五月二十四日迄ニ到達見込ノモノハ
同 二十九日迄ニ 同
其ノ後ハ
吳 別府
吳 府

○郵便物發送先變更(五月四日)

第七潜水隊(伊一、伊二、伊三)宛
自今 横須賀

○艦船所在

▲印ハ「ハ」ヲ指定ヲ要セズ

○五月十八日午前十時調

【横須賀】

千早▲、筑摩▲、榛名▲、北上、日進▲、阿蘇、山城、五十鈴、日長門、鳳翔、

口金剛、▷加古、古鷹

区野風、沼風、波風、驅一、区灘風、

島風、夕風、汐風、区帆風、太刀風、

羽風、秋風、区松、榎▲、杉▲、柏、

三日月、白露、驅三一、区梅、楠、楓、桂

波一、波二、波九、波一〇、呂一一、

呂一二、呂一三、区呂二二、呂二一、

呂二〇、区呂五五、呂五四、呂五六、

伊二一、伊二二

区掃一、掃二、掃三、掃四、神風、初霜、

夕立、夕霧、如月、響

武藏、鳴戸、富士、松江、大泊、洲埼

(加賀)、(妙高)、(伊五八)

【浦賀】(驅三三)

鳥羽▷磐手、淺間

【函館】区沖風、峯風、澤風、矢風

【室蘭】高崎

【吳】明石、千歲、淀、赤城▲、霧島、神通、

那珂、日向、伊勢、▷鬼怒、阿武隈、

球磨 区驅四、驅二、驅八、驅六、区薄、藤、

萩、高

波三、波四、波五、波六、波七、波八、

呂五二、呂二八、呂一六、区呂五一▲、

呂五三▲、区呂二六、呂二七、区呂一七、

呂一八、呂一九

区水無月、長月、浦波、磯波、菊月、綾波、

野間、野島、劍埼、朝日▲、攝津、石廊、

問宮 笠月丸

【大阪】(伊五五)

【神戸】(驅三四)

扶桑 呂三一、区呂一四、呂一五

(衣笠)、(呂六六)、(伊二二)

【江田内】木曾

【安下庄】韓崎

【舞鶴】吾妻 区呂五七、呂五八、呂五九

【敦賀】大和

【佐世保】最上、名取、出雲、▷迅鯨、由良、常磐、

陸奥▲、比叡▲、▷龍田、▷夕張

区梅、柿、榆、栗、区菱、董、蕨、

葦、区桐、櫻、橘、樺、驅三〇、区蓼、

海軍公報 第百一十一號 昭和三年五月十八日

五〇五

蓬、蓮、區驅二七、驅二八、驅二九、
 區驅一一、驅一七、驅一三、驅一五、
 區驅二二、驅一九、驅二三、驅二五、
 區縱、樺、梨、竹
 呂一、呂二、呂四、呂三、呂五、
 呂六四、呂六三、呂六八、呂六一、
 呂六〇、呂六二、呂六七、呂六五
 朝風、若葉、潮、初雪、子日、春風
 敷島、佐多、能登呂、襟裳、青島
 (伊五四)
 【福岡灣】 長良、若宮、駒橋
 呂二四、呂二三、呂二五、呂三二、
 呂二九、呂三〇
 【長崎】 (青葉)
 大井、宇治
 區谷風、菊、江風
 【旅順】 區桑、椿
 對馬、矢矧
 【青島】 區利根、平戸、八雲、鳥羽
 區檜、櫻、柳、驅一六
 【南京】 區隅田
 區驅一一
 【蕪湖】 堅田
 【九江】 勢多、伏見
 【大冶】 保津

【漢口】 嵯峨、安宅、天龍、比良、川内
 區時津風、天津風、磯風、濱風、浦風、
 驅一八
 鶴見
 【馬尾】 驅五
 【廈門】 驅九
 【汕頭】 區驅三、驅七
 【廣東】 葵
 【航海中】
 隱戸 (九日桑港發一德山へ)
 尻矢 (十三日横須賀發一桑港へ)
 神威 (十四日横須賀發一桑港へ)
 驅一〇 (十五日上海發一漢口へ)
 滿州 (十六日横須賀發一那霸へ)
 驅三二 (十六日佐世保發一博多灣へ)
 櫻、榎 (十六日龍口發一旅順へ)
 早鞆 (十六日「タラカン」發一「マニラ」へ)
 春日 (十七日佐世保發一德山へ)
 勝力 (十七日吳發一廣島灣へ)
 桃 (十七日上海發一漢口へ)
 膠州 (十七日横須賀發一「サイパン」へ)
 室戸 (十七日旅順發一鎮南浦へ)
 區山風、海風、檜、榎 (十八日元山發一清津へ)
 知床 (十八日德山發一佐世保へ)

(附錄五頁、部内限附錄三頁)

同 海軍港務部	同 海軍經理部	同 海軍艦船部	同 海軍軍需部	同 海軍工廠	同 海軍人事部	吳 鎮 守 府	庫 橫須賀鎮守府文	海軍技手養成所	議 同鎮守府軍法會	同 防 備 隊	隊 橫須賀海軍航空	習科 海軍機關學校練	海軍水雷學校	海軍砲術學校
四二四〇	一八六五〇	二四〇九〇	一五三三〇	四二二〇	四二六〇	三三八〇	四八〇〇	八五〇〇	一三八〇	一三〇二四〇	一九八九〇	三二八九〇	三三三八〇	三〇二七〇
同 海軍艦船部	同 海軍經理部	同 海軍工廠	同 海軍人事部	佐世保鎮守府	海軍兵學校	海軍潛水學校	同海軍下士官兵 集會所	同海軍無線電信 所	同 鎮守府文庫	同 防 備 隊	同 海軍刑務所	議 同鎮守府軍法會	同 海軍病院	吳 海 兵 團
五五八〇	三三七五〇	一八四四〇	三三八七〇	三三八五〇	一七五〇〇	六七九〇	七〇〇〇〇	五四九〇	五〇〇〇	九三三〇	七〇〇〇	六六三〇	五三四〇	一〇二〇〇〇
所 同海軍無線電信	部 舞鶴要港部軍需	海軍機關學校	鶴須賀海兵團舞 鶴練習部	舞鶴防備隊	同要港部工作部	舞鶴要港部	大村海軍航空隊	同 海軍航空隊	同 防 備 隊	議 同鎮守府軍法會	同 海軍病院	同 海 兵 團	同 海軍港務部	部 佐世保海軍建築
四一五〇	三三三〇	七九〇〇	四八〇〇	六四三〇	一二五八〇	三三六〇	三三九八〇	一〇二六〇	一七〇五〇	九三〇〇	七〇六〇	一七五二〇	六七九〇	三〇三〇
隊 佐世保海軍航空 廣分遣隊	廣海軍工廠	信所 鳳山海軍無線電	信所 宗谷海軍無線電	同 探炭部	海軍燃料廠	鎮海防備隊	大湊防備隊	馬公防備隊	海軍火藥廠	隊 霞ヶ浦海軍航空	鶴出張所 吳海軍建築部舞	同要港部病院	議 同要港部軍法會	部 舞鶴要港部港務
六四六〇	一三〇二〇	二〇九四〇	三六六〇	一六二〇	八一三七〇	四七五三〇	三三八〇	五三六二〇	一〇三六七〇	三三三二八〇	七二〇〇	一五〇七〇	八八〇〇	一七三七〇

第一艦隊司令部	旅順海軍無線電信所	名古屋海軍監督官事務所	室蘭海軍監督官事務所	八幡海軍監督官事務所	神戸海軍監督官事務所	大坂海軍監督官事務所	大湊海軍無線電信所	臺北在勤海軍武官	長崎海軍監督官事務所	大湊要港部	鎮海要港部	馬公要港部無線電信所	龜川海軍病院	湊海軍病院
長門ト合併	八六〇	一四一五〇	五〇〇〇	六六七〇	七三三〇	二四九七〇	一九〇〇	四八三〇	三三八〇	五三三〇	五八七〇	五七六〇	六〇〇〇	二四三〇
同	同	同	同	同	同	軍艦	第五戰隊司令部	第三戰隊司令部	第二潛水戰隊司令部	第一潛水戰隊司令部	第二水雷戰隊司令部	第一水雷戰隊司令部	練習艦隊司令部	第二艦隊司令部
北上	古鷹	加古	榛名	金剛	長門	山城	加古ト合併	一六三三〇	長鯨ト合併	一六〇三〇	一八五五〇	龍田ト合併	磐手ト合併	金剛ト合併
三二六〇	一〇八七〇	一八〇三〇	五五五〇	二九五五〇	一八四八〇	一四四八〇								
同	同	同	同	軍艦	所	同	同	同	同	同	同	同	同	軍艦
球磨	矢矧	日向	伊勢	扶桑	笠置	滿州	日進	春日	磐手	八雲	迅鯨	赤城	鳳翔	五十鈴
四七六〇	四九二〇	六八四〇	九四一九〇	七九二三〇	二七〇〇	四一〇〇	四四〇〇	一〇八三六〇	一〇二五〇	三三四〇	三三〇七〇	一三六〇〇	五八三〇〇	一〇二五三〇
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	軍艦
龍田	霧島	比叡	陸奥	吾妻	淺間	勝力	長鯨	韓崎	神通	那珂	阿武隈	鬼怒	大井	多摩
六五五〇	六〇八〇	一七〇四〇	一九一五〇	三三五〇	五八三〇	一九三九〇	一七三三〇	三〇六四〇	四九八〇	四九五〇	四四四〇	四四〇〇	四三三〇	七四九〇

昭和二年五月十日

海軍主計大佐 勝浦英三郎

第二十五潜水隊	五〇〇〇	第一掃海隊	五二二〇
第二十六潜水隊	四三〇〇	第六掃海隊	四七二〇
第二十七潜水隊	三四五〇	(以上三月三十一日、四月十二日、 五月五日、同日ノ四回ニ分チ) 内閣官房會計課長へ送付済	
伊號第二十一潜水艦	一七六二〇		
呂號第三十一潜水艦	一五五八〇		

海軍公報

第百十二號

昭和二年五月十九日(木)

海軍大臣官房

○通牒

海人第八五號

昭和二年五月十九日

海軍省人事局長

各所轄長殿

士官配置ノ件

今般達第六十四號ヲ以テ海軍准士官以上履歷書及身上取扱規則改正セラレ候ニ付テハ本教育年度中該改正ト同趣旨ノモノノ通報ナキ向ハ此ノ際特ニ御通報ヲ得度右照會ス

經像第二二號ノ二

昭和二年五月十九日

海軍省經理局長

各支出官(特別會計支)殿

海外拂實績調ノ件

大正十五年度昭和二年四月一日以降支拂海外拂實績調未送付ノ向ハ至急送付相成度
右照會ス
追テ支拂無キ向ハ其ノ旨通知相成度

○辭令

海軍主計大尉 山口 亭

衣笠艦裝員ニ要スル經費支拂ノ爲臨時資金前渡官吏ヲ命ス

海軍主計中尉 薄井 正藏

第三十四號驅逐艦艦裝員ニ要スル經費支拂ノ爲臨時資金前渡官吏ヲ命ス(以上同日海軍省經理局支出官)

○雜款

○國際聯盟新加坡保健部東局傳染病週報(自五月一日至同月七日)

海軍公報 第百十二號

昭和二年五月十九日

五〇七

1765

マカオ (澳門)	西貢、 シヨロン	ハイフオン	盤谷	新嘉坡	コロシボ	蘭貢	ネガバタム	マドラス	カラチ	カルカッタ	孟買 (ビルマ)	パセイン	ベトナム		コレラ		痘瘡		
													患者	死者	患者	死者	患者	死者	
	五四 三七	二八六 二四〇	九 一			四	一			八七	一	二							
			二	二		一九	一	八	一	七六 六一	五七 三七								
一			二			七													

大連	廣東	香港
連	東	港
一	一四	五
		五

摘要 「カマラン」、浦潮斯德、「サマリンド」(ボルネオ)、「タラカン」ハ孰モ報告未着

1766

○艦船所在

指定ヲ要セズ

○五月十九日午前十時調

【横須賀】

千早、筑摩、榛名、北上、日進、阿蘇、山城、五十鈴、長門、風翔、口金剛、加古、古鷹

野風、沼風、波風、驅、灘風、島風、夕風、汐風、帆風、太刀風、羽風、秋風、松、杉、柏

三日月、白露、驅三一、梅、楸、楓、桂

波一、波二、波九、波一〇、波一二、波一三、波一四、波一五、波一六、波一七、波一八、波一九

掃一、掃二、掃三、掃四、神風、初霜、夕立、夕暮、如月、響

武藏、鳴戸、富士、松江、大泊、洲崎

浦賀、(加賀)、(妙高)、(伊五八)

【浦水】

呂二二、呂二一、呂二〇

【鳥羽】

高崎、淺間

吳、那珂、日向、伊勢、鬼怒、阿武隈、球磨、勝力

驅四、驅二、驅八、驅六、薄、藤、萩、高

波三、波四、波五、波六、波七、波八、波九、波一〇、波一一、波一二、波一三、波一四、波一五、波一六、波一七、波一八、波一九

水無月、長月、浦波、磯波、菊月、綾波、野間、野島、劍崎、朝日、攝津、石廊、間宮

笠戸丸

伊五五

大阪、(驅三四)

神戶、扶桑

江田内、(衣笠)、(呂六六)、(伊二二)

安下庄、木曾、韓崎

舞鶴、吾妻

敦賀、大和

佐世保、多摩

最上、名取、出雲、迅鯨、由良、常磐、陸奥、比叡、龍田、夕張、梅、柿、楡、栗、菱、重、炭、葦、桐、櫻、橘、樺、驅三〇、藁

蓬、蓮、區驅二七、驅二八、驅二九、
 區驅三一、驅二七、驅一三、驅一五、
 區驅二一、驅一九、驅二三、驅二五、
 區從、榎、梨、竹
 呂一、呂二、呂四、呂三、呂五、
 呂六四、呂六三、呂六八、呂六一、
 呂六〇、呂六二、呂六七、呂六五
 朝風、若葉、潮、初雪、子日、春風
 敷島、佐多、能登呂、襟裳、青島、知床
 (伊五四)
 【福岡灣】 長良、若宮、駒橋
 呂二四、呂二三、呂二五、呂三二、
 呂二九、呂三〇
 【長崎】 (青葉)
 馬公、大井、宇治
 區谷風、菊、江風
 【鎮南浦】 室戸
 【旅順】 區桑、椿
 【青島】 對馬、矢矧
 【上海】 區利根、八雲、鳥羽
 區檜、櫻、柳、驅一六
 【南京】 區隔田
 區驅一二
 【蕪湖】 堅田
 【九江】 勢多、伏見

【大冶】 保津
 【漢口】 嵯峨、安宅、天龍、比良、川内
 區時津風、天津風、磯風、濱風、浦風、
 驅一八
 【馬尾】 驅五
 【廈門】 驅九
 【汕頭】 區驅三、驅七
 【廣東】 葵
 【航海中】
 隱戸 (九日桑港發—德山へ)
 尻矢 (十三日横須賀發—桑港へ)
 神威 (十四日横須賀發—桑港へ)
 驅一〇 (十五日上海發—漢口へ)
 滿州 (十六日横須賀發—那覇へ)
 驅三二 (十六日佐世保發—博多灣へ)
 櫻、横 (十六日龍口發—旅順へ)
 早鞆 (十六日「タラカン」發—「マユラ」へ)
 桃州 (十七日上海發—漢口へ)
 膠州 (十七日横須賀發—「サイパン」へ)
 平戸 (十八日上海發—青島へ)
 春日 (十八日德山發—横須賀へ)
 區山風、海風、檜、榎 (十八日元山發—清津へ)
 鶴見 (十八日漢口發—上海へ)
 區沖風、峯風、澤風、矢風 (十九日函館發—大湊へ)

(部内限二頁)

1768

海軍公報

第百十三號

昭和二年五月二十日(金)
海軍大臣官房

○辭令

海軍主計大尉 横山 又男
青葉艦裝具ニ要スル經費支拂ノ爲臨時資金前渡官吏
ヲ命ス(五月十八日海軍省經理局支出官)

○雜款

○特務艦知床行動豫定

地名	着	發
佐世保		六月一日
シヤトル	六月二十四日	二十八日
桑港	七月二日	七月六日
徳山	八月三日	八月四日
佐世保	五日	

海軍中尉從七位常本舛二本月十七日郷里ニ於テ死去セリ

海軍公報 第百十三號 昭和二年五月二十日

○艦船所在

▲印「ハ」ハ「セ」ヲ指定ス

○五月二十日午前十時調

【横須賀】

千早▲、筑摩▲、榛名▲、北上、日進▲、阿蘇、山城、五十鈴、口長門、風翔、口金剛、口加古、古鷹、口磐手、淺間

口野風、沼風、波風、驅一、口瀨風、島風、夕風、汐風、口帆風、太刀風、羽風、秋風、口松、柳▲、杉▲、柏、三日月、白露、驅三一、口梅、楠、楓、桂

波一、波二、波九、波一〇、呂一二、呂一一、呂一三、口呂五五、呂五四、呂五六、伊二一、伊二

口掃一、掃二、掃三、掃四、神風、初霜、夕立、夕暮、如月、響

武藏、鳴戸、富士、松江、大泊、洲崎

【浦賀】(驅三三)

【清水】口呂二二、呂二一、呂二〇

【大湊】口沖風、峯風、澤風、矢風

【室蘭】高崎

【吳】明石、千歲、淀、赤城▲、霧島、神通、那珂、日向、伊勢、口鬼怒、阿武隈▲、球磨、勝力、木曾

口驅四、驅二、驅八、驅六、口薄、藤、萩、葛

波三、波四、波五、波六、波七、波八、呂五二、呂二八、呂一六、口呂五一▲、呂五三▲、口呂二六、呂二七、口呂一七、呂一八、呂一九

口水無月、長月、浦波、磯波、菊月、綾波、野間、野島、劍崎、朝日▲、攝津、石廊、間宮

笠戸丸 (伊五五)

【堺】扶桑

【大阪】口呂一四、呂一五 (驅三四)

【神戸】呂三一 (衣笠)、(呂六六)、(伊二二)

【三津濱】韓崎

【舞鶴】吾妻

大和

【輪島】多摩

【佐世保】最上、名取、出雲、口迅鯨、由良、常磐、陸奥▲、比叡▲、口龍田、口夕張、若宮、駒橋

口梅、柿、楡、栗、口菱、董、藤

葦、区桐、櫻、橘、樺、驅三〇、区蓼、
 蓬、蓮、区驅二七、驅二八、驅二九、
 区驅一一、驅一七、驅一八、驅一五、
 区驅二一、驅一九、驅二三、驅二五、
 区樺、樺、梨、竹、驅三一
 区一、区二、区四、区三、区五、
 区六四、区六三、区六八、区六一、
 区六〇、区六二、区六七、区六五、
 区二四、区二三、区二五
 朝風、若葉、潮、初雪、子日、春風
 敷島、佐多、能登呂、襟裳、青島、知床
 (伊五四)
 【加布里】 長良
 【長崎】 (青葉)
 【馬公】 大井、宇治
 区谷風、菊、江風
 【清津】 区山風、海風、檜、榎
 【鎮南浦】 室戸
 【旅順】 区桑、椿
 【青島】 對馬、矢矧
 【上海】 区利根、八雲、鳥羽
 区檜、柳、驅一六
 【南京】 区田
 区驅二二
 【蕪湖】 堅田

【九江】 勢多、伏見
 【大治】 保津
 【漢口】 艦峨、安宅、比良、川内
 区時津風、天津風、磯風、濱風、浦風、
 驅一八、桃
 【馬尾】 驅五
 【廈門】 驅九
 【汕頭】 区驅三、驅七
 【廣東】 葵
 【航海中】
 隱戸 (九日桑港發―徳山へ)
 尻矢 (十三日横須賀發―桑港へ)
 神威 (十四日横須賀發―桑港へ)
 驅一〇 (十五日上海發―漢口へ)
 滿州 (十六日横須賀發―那覇へ)
 早鞆 (十六日「タヲカン」發―「マニラ」へ)
 膠州 (十七日横須賀發―「サイパン」へ)
 平戸 (十八日上海發―青島へ)
 春日 (十八日徳山發―横須賀へ)
 鶴見 (十八日漢口發―上海へ)
 天龍 (十九日漢口發―上海へ)
 櫻、横 (十九日旅順發)
 樞 (十九日上海發―荻港へ)
 区驅三二、区三九、区三〇 (十九日福岡發―佐世保へ)
 (部内限三頁)

海軍公報

第百十四號

昭和二年五月二十一日(土)
海軍大臣官房

○通牒

官房第一七一五號

昭和二年五月二十一日

海軍省 副官

各 應 長 殿

來二十七日海軍記念日ニ付當日緊急事務アル者ノ外休務スル儀ト御承知相成度
右依命通牒ス

○雜 款

○旗艦指定

第二遣外艦隊司令官ハ本月二十日旗艦ヲ對馬ニ指定セリ

○電話架設

海軍技術研究所科學研究部長
牛込 五九五〇番 海軍造機少將 石川 登 喜 治
小石川區高田老松町三〇

○訂正 ろゑ

本月十八日公報雜款欄第二驅逐隊行動豫定中「沖風」ヲ「澤風」ニ、「澤風」ヲ「沖風」ニ孰モ訂正ス

海軍公報 第百十四號 昭和二年五月二十一日

五一五

1772

○艦船所在

▲印ハ「ハギ」
指定ヲ要セズ

○五月二十一日午前十時調

【横須賀】

千早▲、筑摩▲、榛名▲、北上、日進▲、阿蘇、山城、五十鈴、長門、風翔、
口金剛、口加古、古鷹、口磐手▲、淺間

口野風、沼風、波風、驅一、口灘風、

島風、夕風、汐風、口帆風、太刀風、

羽風、秋風、口松、榊▲、杉▲、柏、

三日月、白露、驅三一、口梅、楠、楓、桂、

波一、波二、波九、波一〇、呂一二、

呂一一、呂一三、呂五五、呂五四、

呂五六、伊二一、伊二

口掃一、掃二、掃三、掃四、神風、初霜、

夕立、夕暮、如月、響

武藏、鳴戸、富士、松江、大泊、洲埼

(加賀)、(妙高)、(伊五八)

【浦賀】(驅三三)

【大湊】口沖風、峯風、澤風、矢風

【室蘭】高崎

【吳】明石、千歲、淀、赤城▲、霧島、神通、

那珂、日向、伊勢、口鬼怒、阿武隈▲、

球磨、勝力、木曾、韓崎

口驅四、驅二、驅八、驅六、口薄、藤、

萩、萬

波三、波四、波五、波六、波七、波八、

呂五二、呂二八、呂一六、口呂五一▲、

呂五三▲、口呂二六、呂二七、口呂一七、

呂一八、呂一九、口呂五七、呂五八、

呂五九

口水無月、長月、浦波、磯波、菊月、綾波

野間、野島、劍埼、朝日▲、攝津、石廊、

間宮

笠戸丸

(伊五五)

扶桑

口呂一四、呂一五

(驅三四)

【神戶】呂三一

(衣笠)、(呂六六)、(伊二三)

【舞鶴】吾妻

大和

多摩

【輪島】最上、名取、出雲、口迅鯨、由良、常磐、

陸奥▲、比叡▲、口龍田、口夕張、若宮、

駒橋

口梅、柿、榆、栗、口菱、董、巖、

葦、口桐、櫻、橘、樺、驅三〇、口蓼、

蓬、蓮、口驅二七、驅二八、驅二九、

區驅一、驅二七、驅一三、驅一五、
 區驅二、驅一九、驅三三、驅二五、
 區樅、樅、梨、竹、驅三三
 區呂一、呂二、呂四、呂三、呂五、
 區呂六四、呂六三、呂六八、呂六一、
 區呂六〇、呂六二、呂六七、呂六五、
 區呂二四、呂二三、呂二五、呂三二、
 呂二九、呂三〇
 朝風、若葉、潮、初雪、子日、春風
 敷島、佐多、能登呂、襟裳、知床
 (伊五四)
 【唐津】長良
 【長崎】(青葉)
 【馬公】大井、宇治
 區谷風、菊、江風
 【鎮南浦】室戸
 【旅順】區桑、樺、櫻、楨
 【青島】區對馬、平戸
 【上海】區利根、八雲、鳥羽
 區檜、柳、驅一六
 【南京】區驅一二
 【燕湖】區堅田
 【九江】區勢多、伏見
 【大冶】區保津

【漢口】區嵯峨、安宅、比良、川内
 區時津風、天津風、磯風、濱風、浦風、
 驅一八、桃
 【馬尾】區驅五
 【廈門】區驅九
 【汕頭】區驅三、驅七
 【廣東】區葵
 【マニラ】區早鞘
 【航海中】
 隱戸 (九日桑港發—徳山へ)
 尻矢 (十三日横須賀發—桑港へ)
 神威 (十四日横須賀發—桑港へ)
 驅一〇 (十五日上海發—漢口へ)
 滿州 (十六日横須賀發—那那へ)
 膠州 (十七日横須賀發—「サイバン」へ)
 春日 (十八日徳山發—横須賀へ)
 鶴見 (十八日漢口發—上海へ)
 樅 (十九日上海發—秋港へ)
 天龍 (二十日九江發—蕪湖へ)
 區呂三三、呂二、呂二〇 (二十日清水發—横須賀へ)
 矢矧 (二十一日青島發—上海へ)
 區山風、海風、檜、楨 (二十一日清津發—雄基へ)
 青島 (二十一日佐世保發—上海へ)

(部内限二頁)

1774

海軍公報

第百十五號

昭和二年五月二十三日(月)
海軍大臣官房

○通牒

官房第一六一號ノ四

昭和二年五月二十三日

登載

海軍次官

第一艦隊司令長官
第二艦隊司令長官
練習艦隊司令官

外國船「ネルユース」號内地不開港場寄港出願ニ對シ
今般現在「同」條件ニ依リ向フ一ケ年間許可相成候
右通牒ス

(大正十五年五月二十六日海軍公報參照)

○辭令

東京地方裁判所所屬辯護士 矢島 吉平
同 伊藤 重秋

海軍公報 第百十五號 昭和二年五月二十三日

同

高垣 憲臣

(各通) 大阪地方裁判所所屬辯護士 野 中 轍

名古屋地方裁判所所屬辯護士 中 根 孫 一

廣島地方裁判所所屬辯護士 水 田 謙 一

和歌山地方裁判所所屬辯護士 志 波 清 太郎

海軍軍法會議法第八十八條ニ依リ指定ス(海軍大臣)

○雜款

○郵便物閉塞交換開始

今般第二驅逐隊司令部及同隊各艦ト小樽郵便局間ニ
記ニ依リ軍艦郵便開始セラレタリ

記

自五月二十日 第二驅逐隊司令部及驅逐艦翠風、沖風
至七月十五日 第二驅逐隊司令部及驅逐艦澤風、矢風
自七月十五日 第二驅逐隊司令部及驅逐艦澤風、矢風
至八月三十一日 第二驅逐隊司令部及驅逐艦澤風、矢風

(海軍省副官)



1775

廢止

○郵便物閉塞交換開始並廢止
今般第二遣外艦隊司令部、軍艦平戸及對馬ト門司郵便局間ニ軍艦郵便開始セラレ豫テ開始中ノ同艦ト長崎郵便局間ノ軍艦郵便ハ廢止セラレタリ

○司令驅逐艦變更
第二驅逐隊司令ハ本月二十一日司令驅逐艦ヲ沖風ヨリ峯風ニ變更セリ

○郵便物發送先
第二艦隊司令部及軍艦金剛、比叡宛
五月三十日迄ニ到達見込ノモノハ
但シ軍艦比叡宛
六月 八 日迄ニ 同
同 十二日迄ニ 同
同 二十六日迄ニ 同

第五戰隊司令部及軍艦古鷹、神通宛
五月二十八日迄ニ到達見込ノモノハ
但シ軍艦神通宛
六月十三日迄ニ 同
同 二十六日迄ニ 同

軍艦加古、那珂宛
五月三十日迄ニ到達見込ノモノハ
但シ軍艦那珂宛
六月 八 日迄ニ 同
同 十二日迄ニ 同
同 二十六日迄ニ 同

○郵便物發送先變更
特務艦室戸宛
五月二十四日迄ニ到達見込ノモノハ
同 二十五日迄ニ 同
同 二十八日迄ニ 同
其ノ後ハ

海軍大尉菅原實ハ本月二十日死去セリ

横須賀 横須賀 横須賀 横須賀
佐伯 佐伯 佐伯 佐伯
吳 吳 吳 吳
同 同 同 同

横須賀 横須賀 横須賀 横須賀
鳥羽 鳥羽 鳥羽 鳥羽
小松島 小松島 小松島 小松島
佐伯 佐伯 佐伯 佐伯

鎮海 鎮海 鎮海 鎮海
佐世保 佐世保 佐世保 佐世保
德山 德山 德山 德山
吳 吳 吳 吳

○ 艦船所在

指印ハハハボノ
指定ヲ要セス

○ 五月二十三日午前十時調

【横須賀】

千早、筑摩、榛名、北上、日進、

阿蘇、山城、五十鈴、長門、鳳翔、

口金剛、口加古、古鷹、口磐手、淺間、春日

口野風、沼風、波風、口驅一、口灘風、

島風、夕風、汐風、口帆風、太刀風、

羽風、秋風、口松、口榊、口杉、口柏、

口日月、白鷺、口驅三、口梅、口楠、口楓、口桂

波一、波二、波九、波一〇、呂二二、

呂二一、呂二三、呂五五、呂五四、

呂五六、伊二二、伊二一、呂三三、

呂二二、呂二〇

口掃一、掃二、掃三、掃四、神風、初霜、

夕立、夕暮、如月、響

武藏、鳴戸、富士、松江、大泊

(加賀)、(妙高)、(伊五八)

【浦賀】(驅三三)

【大湊】口峯風、沖風、澤風、矢風

高崎

【吳】明石、千歲、淀、赤城、霧島、神通、

那珂、日向、伊勢、口鬼怒、阿武隈、

球磨、勝力、木曾、韓崎

口驅四、驅二、驅八、驅六、口海、藤、

萩、葛

波三、波四、波五、波六、波七、波八、

呂五二、呂二八、呂二六、呂五一、

呂五三、呂二六、呂二七、呂一七、

呂一八、呂一九、呂五七、呂五八、

呂五九

口水無月、長月、浦波、磯波、菊月、綾波

野間、野島、劍崎、朝日、攝津、石廊、

間宮

笠戸丸

【大阪】(伊五五)

扶桑

【神戸】(驅三四)

呂三一

(衣笠)、(呂六六)、(伊二二)

【舞鶴】吾妻

【丹後】大和

【穴水】多摩

【佐世保】最上、名取、出雲、口迅鯨、由良、當磐、

陸奥、比叡、口龍田、口夕張、若宮、

駒橋、長良

口梅、柿、榆、栗、口菱、口蕨、

葦、口桐、櫻、橘、樺、驅三〇、口蓼、

蓬、蓮、口驅二七、驅二八、驅二九、

區驅一、驅一七、驅一三、驅一五、
 區驅三、驅一九、驅二三、驅二五、
 區樅、榎、梨、竹
 區呂一、呂二、呂四、呂三、呂五、
 區呂六四、呂六三、呂六八、呂六一、
 呂六〇、呂六二、呂六七、呂六五、
 區呂三四、呂三三、呂三五、呂三二、
 呂三九、呂三〇、
 朝風、若葉、潮、初雪、子日、春風
 敷島、佐多、熊登呂、知床
 (伊五四)
 【長崎】(青葉)
 【古仁屋】驅三二
 【馬公】大井、宇治
 區谷風、菊、江風
 【旅順】樺、楨
 【青島】對馬、平月
 【上海】利根、八雲、鳥羽、矢矧
 驅一六、驅一八
 【南京】隅田
 區驅一二
 【蕪湖】壁田
 【荻港】樫
 【九江】伏見
 【大冶】保津

【漢口】嵯峨、安宅、比良、川内
 區時津風、天津風、磯風、濱風、浦風、
 桃、驅一〇
 【馬尾】驅五
 【廈門】驅九
 【汕頭】區驅三、驅七
 【廣東】葵
 【マニラ】早稻
 【航海中】
 【隱戶】(九日桑港發一德山へ)
 【尻矢】(十三日橫須賀發一桑港へ)
 【神威】(十四日橫須賀發一桑港へ)
 【滿州】(十六日橫須賀發一那覇へ)
 【膠州】(十七日橫須賀發一「サイパン」へ)
 【勢多】(二十一日九江發一上海へ)
 【檜、柳】(二十一日上海發一漢口へ)
 【青島】(二十一日佐世保發一上海へ)
 【襟裳】(二十一日佐世保發一「タラカン」へ)
 【天龍、鶴見】(二十二日南京發一通州へ)
 【山風、海風、楢、榎】(二十二日雄基發一「樽陵島」へ)
 【桑、椿】(二十二日旅順發一青島へ)
 【洲崎】(二十二日橫須賀發一「タラカン」へ)
 【室戸】(二十二日鎮南浦發一鎮海へ)
 【呂一四、呂一五】(二十三日粟島發一吳へ)

(部内限二頁)

昭和二年五月 日

法人三笠保身會

拜啓本會事業に關し毎々御後援を
賜り難有奉鳴謝及諸記念艦三笠
頌歌作製致し白子御送附申上至様
御唱和を得ば幸甚に御座り
追布右歌譜は海軍記念日當夜在地
放送局に於て放送の豫定は有之矣

1779

葛原 齒 氏 作 歌

小松 耕 輔 氏 作 曲

あ
が
三
笠

法 財
人 團
三
笠
保
存
會

1780

わ が 三 笠

♩ = 88

爽快に

mf

小松耕輔氏作曲

1. だにあみ 2. いっあく 3. かほとに 3. いんうの 3. せかうめ 5. のののに

1. たかみは 2. びいした 3. せせら 1. とんい 2. にとた 3. わせあて 3. がかふが 5. かいがら 5. んのれは 3. たせうお 3. いんたほ 1. のしはれく

2. せはしな 3. んじたは 3. とめはた 3. うてれか 2. でのあく 3. いたとと 3. ちいう一 3. ばだがこ 2. えいうの 1. はしかく 3. けうい 2. しりぐに 1. マをん

1781
1782

わが三笠

♩ = 88

興作北

mf

小松新輔氏作曲

First system of musical notation. It includes a vocal line with lyrics and a piano accompaniment. The lyrics for this system are: だにあふ、きいつあく、さかほとに、さいんうの、せんがやめ、のののに。

Second system of musical notation. It includes a vocal line with lyrics and a piano accompaniment. The lyrics for this system are: またかまは、まひいたた、まじせら、まんとんい、おにでた、まわせあて、まががふが、まかいがら、まんのねは、またせうお、まいにた、まのしはき。

Third system of musical notation. It includes a vocal line with lyrics and a piano accompaniment. The lyrics for this system are: ませはしな、まんだは、まともはた、まうてれか、までのろく、まじだど、まぢうう、まはだか、まんの、まはしかく、まけうい、ましろく、まをん。

1781
1782

5. うわたま
5. ちがいた
1. あぐしと
2. つんうな
3. てがたい
0
5. いしよふ
6. つめくね
5. もたもよ
3. かきつた
3. つかかか
2. たんへり
1. よよたよ

5. わわわわ
5. がががが
2. みみみみ
3. かかかか
1. *cresc.*
0
5. ああああ
5. ああああ
5. ー
3. わわわわ
2. がががが

cresc.

5. みみみみ
2. かかかか
1. *cresc.*
0

1783
1784

1. うむたま
 2. ちがいた
 3. あくしと
 4. つんいな
 5. してがたい
 6. いしよふ
 7. つめくね
 8. したもよ
 9. かめつた
 10. つかかか
 11. たんへら
 12. ちよたす

1. わわわ
 2. ががが
 3. みみみ
 4. かかか
 5. 1. *cresc.*
 6. あああ
 7. あああ
 8. 1. *cresc.*
 9. 1. *cresc.*
 10. わわわ
 11. ががが

1. みみみ
 2. かかか
 3. 1. *cresc.*
 4. 1. *cresc.*
 5. 1. *cresc.*
 6. 1. *cresc.*
 7. 1. *cresc.*
 8. 1. *cresc.*

1783
1784

唱幼 歌兒 わが三笠

葛原 函氏 作歌

一 大海戦の度毎に

我が艦隊の先頭で

一番はげしく撃ち合つて

いつも勝つたよわが三笠

あゝわが三笠

三 あゝ東洋のネルソンと

仰がれ歌はれ慕はれる

東郷海軍大將に

よくも仕へたわが三笠

あゝわが三笠

二

日本海海戦で

世界の戦史にはじめての

大々勝利を我が軍が

占めた旗艦よわが三笠

あゝわが三笠

四

御國の爲めにはたらいた

手柄は大きく名は高く

どこの國にも又どない

艦よ寶よわが三笠

あゝわが三笠

國民的記念艦 三笠

光榮ある艦 みかさ

二つまない御國の寶を

御一所に保存致しませう

一つ心に

力を協せて

海軍公報

第百十六號

海軍大臣官房

○令達

官房第七四五號
 昭和三十二年官房第二三六三号
 海軍共済組合規則施行細則第五十一條ニ依ル各應長保
 登載額左表ノ通定ム



大正十二年官房第二一九五號ハ之ヲ廢止ス

昭和二年五月二十四日

海軍大臣

廠	工	應	保 管 金 額	
			共 濟 部	健 康 保 險 部
廣	廣	廣	二、〇〇〇	一、二〇〇
佐	佐	佐	八、〇〇〇	五、〇〇〇
吳	吳	吳	二〇、〇〇〇	一六、〇〇〇
橫	橫	橫	一〇、〇〇〇	七、〇〇〇

部 需 軍			廠 料 燃			部 作 工 部 港 要				技 術 研 究 所	火 藥 廠
佐	吳	橫	平 壤 鑛 業 部	採 炭 部	本 廠	鎮 海	馬 公	大 湊	舞 鶴		
五〇〇	六〇〇	六〇〇	四〇〇	四〇〇	一、〇〇〇	三五〇	四〇〇	三〇〇	四、五〇〇	一、〇〇〇	一、五〇〇
三〇〇	三五〇	三五〇	〇	二五〇	七〇〇	〇	〇	二〇〇	二、五〇〇	七〇〇	一、〇〇〇

海軍公報 第百十六號 昭和二年五月二十四日

五二三

○旗艦變更 第二艦隊司令長官ハ自五月二十八日 至六月十四日第五戰隊司令官ノ旗 艦ヲ加古ヨリ古鷹ニ變更ス	○雜款			舞鶴要港部軍需部			港務部			要港部			港務部		
	佐世保	吳	横須賀	鎮海	馬公	大湊	舞鶴	佐世保	吳	横須賀	佐世保	吳	横須賀	佐世保	吳
三〇〇	六〇〇	五〇〇	一五〇	一五〇	一五〇	一五〇	二〇〇	二〇〇	二〇〇	二〇〇	二〇〇	二〇〇	二〇〇	二〇〇	二〇〇
二〇〇	三五〇	三〇〇	〇	〇	一〇〇	一〇〇	一五〇	一五〇	一五〇	一五〇	一五〇	一五〇	一五〇	一五〇	一五〇

○郵便物發送先

第二驅逐隊(峯風)宛
 五月二十七日迄ニ到達見込ノモノハ 劍 路
 其ノ後ハ 小樽郵便局氣付(軍艦郵便)
 驅逐艦澤風宛
 五月二十七日迄ニ到達見込ノモノハ 根 室
 其ノ後ハ 小樽郵便局氣付(軍艦郵便)
 驅逐艦矢風、沖風宛
 從前ノ通 大 湊

○滯在地變更

海軍中佐蒲生武司ハ佐世保ヨリ横須賀へ滯在地變更ノ儀本月二十三日認許セラレタリ

退役海軍少將從四位勳三等功三級長井群吉ハ本月二十一日卒去セリ

○艦船所在

▲印ハ「ハカ」ノ
指定ヲ要セズ

○五月二十四日午前十時調

【横須賀】

千早▲、筑摩▲、榛名▲、北上、日進▲、阿蘇、山城、五十鈴、長門、鳳翔、

金剛、加古、古鷹、磐手▲、淺間、春日

野風、沼風、波風、驅一、瀧風、

島風、夕風、汐風、帆風、太刀風、

羽風、秋風、松、榊▲、杉▲、柏

三日月、白露、驅三一、梅、楠、楓、桂

波一、波二、波九、波一〇、呂一二、

呂一三、呂五五、呂五四、

呂五六、伊二二、伊二、呂二二、

呂二一、呂二〇

掃一、掃二、掃三、掃四、神風、初霜、

夕立、夕暮、如月、響

武藏、鳴戸、富士、松江、大泊

(加賀)、(妙高)、(伊五八)

浦賀(驅三三)

大湊區峯風、澤風、矢風、沖風

吳】明石、千歳、淀、赤城▲、霧島、神通、

那珂、日向、伊勢、鬼怒、阿武隈▲、

球磨、勝力、韓崎

驅四、驅二、驅八、驅六、薄、藤、

萩、蕨

波三、波四、波五、波六、波七、波八、

呂五二、呂二八、呂一六、呂五一▲、

呂五三▲、呂二六、呂二七、呂五七、

呂五八、呂五九

水無月、長月、浦波、磯波、菊月、綾波

野間、野島、劍崎、朝日▲、攝津、石廊、

間宮

笠戸丸

(伊五五)

扶桑

大阪(驅三四)

神戶(衣笠)、(呂六六)、(伊二二)

呂三一

吾妻、多摩

大和

最上、名取、出雲、迅鯨、山良、常磐、

陸奥▲、比叡▲、龍田、夕張、若宮、

駒橋、長良

梅、柿、楡、栗、菱、菫、巖、

葦、桐、櫻、橘、樺、驅三〇、驅二九、

蓬、蓮、驅二七、驅二八、驅二九、

驅一一、驅一七、驅一三、驅一五、

驅二二、驅一九、驅二三、驅二五、

驅二一、驅一八、梨、竹

呂一、 呂二、 呂四、 呂三、 呂五、
 呂六四、 呂六三、 呂六八、 呂六一、
 呂六〇、 呂六二、 呂六七、 呂六五、
 呂二四、 呂二三、 呂二五、 呂三三、
 呂二九、 呂三〇
 朝風、若葉、潮、初雪、子日、春風
 敷島、佐多、能登呂、知床
 (伊五四)
 長崎 (青葉)
 古仁屋 驅三二
 馬公 大井、宇治
 浦項 山谷風、菊、江風
 旅順 山風、海風、檜、榎
 青島 對馬、平戸
 上海 桑、椿
 利根、八雲、鳥羽、矢矧、天龍
 驅一六、驅一八
 青島
 南京 隅田
 隅田
 蕪湖 堅田
 荻港 樫
 九江 伏見
 天治 保津

【漢口】 盤峨、安宅、比良、川内
 區時津風、天津風、磯風、濱風、浦風、
 桃、驅一〇
 【馬尾】 驅五
 【厦門】 驅九
 【汕頭】 驅三、驅七
 【廣東】 葵
 【マニラ】 早鞆
 【航海中】
 隱戸 (九日桑港發—徳山へ)
 尻矢 (十三日横須賀發—桑港へ)
 神威 (十四日横須賀發—桑港へ)
 滿州 (十六日横須賀發—那霸へ)
 膠州 (十七日横須賀發—サイパンへ)
 勢多 (二十一日九江發—上海へ)
 檜、柳 (二十一日上海發—漢口へ)
 樺裳 (二十一日佐世保發—「タラカン」へ)
 鶴見 (二十二日南京發—通州へ)
 洲崎 (二十二日横須賀發—「タラカン」へ)
 室戸 (二十二日鎮南浦發—鎮海へ)
 呂一四、呂一五 (二十三日粟島發—吳へ)
 高崎 (二十三日大湊發—横須賀へ)
 木曾、呂一七、呂一八、呂一九 (二十四日安下
 庄發—伊豫灘へ)

(部内限一頁)